

聖書箇所：マタイの福音書2章13節~23節  
「神のことばの成就」

【1】 ベツレヘムからエジプトへ

- ・東方の博士来訪の後の出来事：家族でのエジプトへの亡命
- ・難民となられた「ユダヤ人の王としてお生まれになった方」(マタイ 2:2)  
←「語られたことが成就するため」(マタイ 2:15)

【2】 エジプトからナザレへ

- ・ヘロデの怒り：ベツレヘムとその周辺一帯の2歳以下の男子を虐殺へ
- ・預言者エレミヤ(BC627~583)の預言の成就  
「ラマで声が聞こえる。嘆きとむせび泣きが。ラケルが泣いている。その子らのゆえに。慰めを拒んでいる。その子らのゆえに。子らがもういないからだ。…「あなたの泣く声、あなたの目の涙を止めよ。あなたの労苦には報いがあるからだ。——主のことば—— 彼らは敵の地から帰って来る。」(エレミヤ31:16)

- ・バビロン捕囚の民を思って泣くイスラエル(ヤコブ)の妻ラケル  
→悲しみの後に用意されている慰めの約束  
→ベツレヘムのメシアがエジプトから帰還した時にもたらされる慰めの約束

▷神は私たちが直面する嘆きや悲しみから慰めと解放をもたらしてくださるお方です。

【3】 「ナザレ人」と呼ばれる

- ・ユダヤ地方ではなくガリラヤ地方のナザレへ：紀元前3世紀ごろに誕生した農村
- ・「ナザレ人と呼ばれる」の意味：人々が期待するようなメシアではない  
→預言者たちを通して語られたことの成就(参照詩篇22篇, イザヤ53章)

【4】 神のことばの成就

- ・神が予め語られていたことの実現：成就  
→積極的許容と消極的許容
- ・神の約束：神はご自分を愛する人たちのために、すべてのことがともに働いて益としてくださる(参照ローマ8:28)。

▷神の約束によって慰められ、力を得、そして苦しんでいる仲間を励ますことができますように。

